

## 水素ガスバーナを豊富にラインナップ 水素燃焼による各種試験が可能

# 株式会社正英製作所



熱技術研究所（奈良県生駒郡）

正英製作所は、1959年の設立以来さまざまな分野へガスバーナ・工業炉を納入してきました。そこで培った「燃焼技術」と「熱利用技術」を活かし、「水素・アンモニア燃焼技術」「低炭素型熱設備」の開発に取り組んでいます。

「熱技術研究所」では水素ガスバーナの燃焼試験をはじめ、水素燃焼を用いた塗装乾燥・アルミ溶解などの試験をすることができます。その他にも熱設備の困りごとを解決する各種試験が可能です。

熱設備のプロフェッショナルとしてカーボンニュートラルなモノづくりの実現に貢献していきます。

## 水素関連の取組・導入実績

水素ガスバーナの開発では、熱処理炉をはじめとする「高温分野」から熱風発生装置・食品加熱などの「低温分野」まで、各種ガスバーナをラインアップするまでになりました。これらの水素ガスバーナは工業炉や加熱装置に搭載され、検証試験等で運用されています。

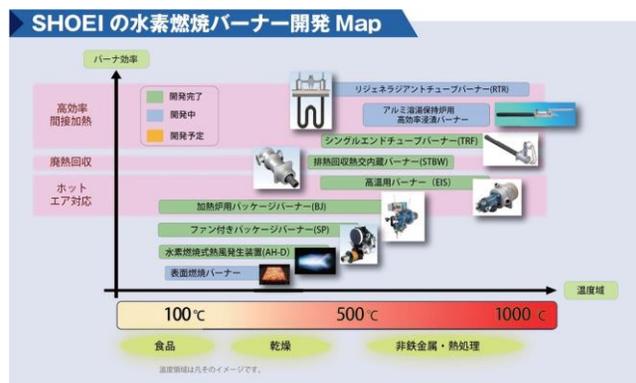
また、現場の生産設備を利用した水素燃焼の検証試験も実施しています。お客様工場のガスバーナを水素燃焼仕様に変更、または一時的に改造を行い、弊社水素供給ユニットと接続。通常の操業運転を行うことで、水素燃焼による製品への影響を直接確認いただくことが可能です。

そのほかにも「熱技術研究所」では製品お持ち込みによる試験が可能です。塗装乾燥試験設備では、水素燃焼を用いたテストをはじめ、電気赤外線ヒータとガス赤外線ヒータ、遠赤パネル各種熱源の比較試験もできます。

試験に関する相談・見学はお気軽にお問い合わせください。

## 今後の展開・事業計画

脱炭素化社会の実現に貢献できる製品の開発を幅広く進めています。将来のエネルギー供給の見通しが立たないなか、地道な省エネ活動から次世代燃料の利用まで、弊社の豊富な実績と技術をご提供してまいります。



水素ガスバーナラインナップ



水素燃焼によるアルミ溶解試験

### 企業プロフィール

所在地 大阪市天王寺区堀越町11-11天王寺ガーデンスクエア8階A号室  
 設立年月 1959年2月 資本金 8,800万円  
 代表者 代表取締役社長 鋤 正太 WEBページ <https://www.shoei-mfg.co.jp/>



### 担当部署

部署名 燃焼機器事業部技術課  
 TEL 0743-57-2244  
 E-mail [toiawase@shoei-mfg.co.jp](mailto:toiawase@shoei-mfg.co.jp)